

策定風景&第3期計画の策定会議で出された意見



●湯本地区の良いところ

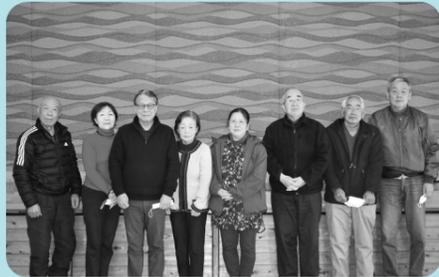
- ・四季の移り変わりが素晴らしい。
- ・夏場にエアコンが必要ないほど涼しい。
- ・温泉に恵まれている。
- ・住民同士の関わりが密で、困った時に助けてくれる。

●湯本地区の心配なところ

- ・隣近所が離れていることや高齢化により、外部との接触が少なく誰とも話さない日がある。
- ・子どもが少なく寂しい。
- ・高齢者世帯が多く、災害時が心配。

●湯本地区をこんな地域にしたい

- ・見守りがあり、高齢者も安心して生活できる地域にしたい。
- ・普段から気軽に集まるサロンで交流したい。
- ・顔の見える繋がりを大切にして、安心して暮らせる地域にしたい。



策定委員名簿

NO	氏名	所属等	NO	氏名	所属等
1	海藤 邦雄	地区社協会長、第5自治会長、湯本和來会会長、民生委員	8	石山 一男	地区社協常任理事、民生委員
2	君島 幹夫	地区社協副会長、第1自治会長	9	鈴木 岳	地区社協常任理事、那須高原小学校PTA会長
3	小林 昌江	地区社協副会長、民生委員	10	君島 精一	地区社協理事、第2自治会長
4	渡邊 道子	地区社協副会長兼会計、湯本和來会婦人部長	11	岡村 英明	地区社協理事、第3自治会長
5	久我 幸三	地区社協庶務兼理事、湯本和來会会計	12	木村 正昭	第7副自治会長
6	宇賀 神康夫	地区社協常任理事、民生委員	13	添田 順子	地区社協理事、婦人防火クラブ会長
7	木村 豊子	地区社協常任理事、民生委員			

策定経過

	日時	内容
小地域福祉活動計画 策定地区研修	2022年 7月 7日	小地域福祉活動計画の策定意義や策定ポイントについて 講師 国際医療福祉大学 大石 剛史 准教授
第1回	2022年7月27日	1 地域福祉計画・地域福祉活動計画とは 2 地域の現状(人口の変化など)と現計画進行状況の再確認 3 湯本地区の良いところ(人、地域、つながり等)
第2回	2022年10月4日	1 前回の振り返り(湯本地区の良いところ) 2 湯本地区の心配なところ 3 湯本地区をこんな地域にしたい
第3回	2022年11月15日	1 前回の振り返り(湯本地区をどんな地区にしたいか) 2 地域で取り組めること(出来ること)
第4回	2022年12月7日	1 前回の振り返り(地域で取り組めること・出来ること) 2 現計画の取り組みを踏まえて課題ごとに具体的な取り組みを検討
第5回	2023年1月17日	1 前回の振り返り(現計画の取り組みを踏まえて課題ごとに具体的な取り組みを検討) 2 計画の内容を確認・修正
第6回	2023年2月15日	1 計画の内容を確認・修正

湯本地区をみんなで協力し 暮らしやすくするための計画

(湯本地区第3期小地域福祉活動計画)

計画期間：2023年度～2027年度



小地域福祉活動計画とは

地域の良いところや心配なところを話し合い、みんなで協力しながら、地域を良くするための活動に取り組んでいく計画です。

これまでの取り組み



▲ ふれあいルーム 健康体操と脳トレーニング



▲ 災害時見守り講座「災害時に逃げ遅れの無い地区を目指して」



▲ 防災学習会 応急担架作り体験

湯本地区社会福祉協議会

湯本地区が取り組むこと いつまでも住み続けられる地域を目指して

5年後の目標	事業（活動）	取り組むこと	2023	2024	2025	2026	2027
地域交流が盛んな地域に	交流事業の継続	ふれあいルームの継続的開催によりコロナ禍の閉じこもり防止や住民同士の交流の機会を図る。	→				
	地域の繋がりを大切に	各種団体との交流を図り意見を聞く。	検討・準備	→		実施	
支えあいがあり安心して暮らせる地域	みんなで支えあおう	①地域内の見守り対象者を把握し、見守りマップを作成する。まずは軒数の少ない地区から実施する。	準備（地区選定）	→		見守りマップ作成情報更新	→
		②見守りや防災の意味合いも含めて、自治会の活動で支えあい活動を行う。	検討・準備	→		実施	→
		③支えあい活動の実施。	検討・準備	→		実施	→
		④防災や災害時の対応について学習会を実施し周知する。					
地区社協を知ってもらう	温泉たまご	地区社協だよりを発行し、活動内容を広く周知する。自治会に未加入の方もいるため、地域内のスーパー、医院、道の駅など目につく場所にも掲示させてもらう。	→				

湯本地区の人口等の推移

2022年7月1日 現在

項目	湯本地区 (5年前)	湯本地区	那須町
人口	1499人	1329人	24,393人
年少人口 0～14歳	115人 7.7%	75人 5.6%	1,967人 8.1%
生産年齢人口 15～64歳	801人 53.4%	695人 52.3%	12,221人 50.1%
高齢人口 65歳以上	583人 38.9%	559人 42.1%	10,205人 41.8%
自治会数	9	9	89
自治会加入数（加入率）	372(49.3%)	310(43.1%)	6,294世帯(59.5%)
世帯数	754世帯	720世帯	10,576世帯
平均世帯人数	1.99人	1.85人	2.31人
社協会員数（加入率）	370世帯(49.1%)	319世帯(44.3%)	4,925世帯(46.6%)
民生委員・児童委員数	5人	5人	53人
シニアクラブ数	1クラブ	1クラブ	21クラブ
シニアクラブ会員数（加入率）	44人(7.5%)	48人(8.6%)	584人(5.7%)
高齢者世帯数（率）	307世帯(40.7%)	289世帯(40.1%)	4,214世帯(39.8%)
ひとり暮らし世帯数	175世帯(23.2%)	167世帯(23.2%)	2,411世帯(22.8%)
高齢者世帯数	132世帯(17.5%)	122世帯(16.9%)	1,803世帯(17.0%)

取り組みについての説明

ふれあいルームとは…

那須町独自の呼称で、一般的には「サロン活動」と呼ばれています。地域の高齢者が気軽に集まれる場所をつくることで、地域の「仲間づくり」、「健康づくり」をするための活動です。定期的に集まることで、参加者どうしの安否確認につながります。

支えあい活動とは…

高齢化や障がい、怪我などにより、自分の力だけでは難しくなってきたこと等（電球交換、ゴミ捨て、家具の移動、買い物など）を地域の人達で無償または、有償（安価）で行なう助け合いのことです。

『温泉たまご』とは…

湯本地区社会福祉協議会が発行する地区社協だよりです。湯本地区社協の事業報告や行事予定など湯本地区のほっとなニュースを掲載しています。ぜひご覧ください。

